

10/2

多彩な企画で 市民がスポーツの秋を満喫

市民スポーツ・健康フェスティバル

10月2日(日)、岡志別の森運動公園と市民プールで『市民スポーツ・健康フェスティバル』（市教育委員会、文化・スポーツ振興財団、北海道曹達株式会社幌別事業所主催）が開かれました。

この催しは、スポーツをはじめのきっかけづくりの創出のほか、市民の健康増進を図ることを目的に、毎年開催されています。

青空のもと、岡志別の森運動公園では、『市民ソフトボール大会』、『フルディックウオーキング体験』、『駅伝大会』などのほか、参加者が協力して目標回数を跳ぶ『みんなであつなごう！長なわとびチャレンジ』が行われ、子どもも大人も楽しく体を動かしました。

また、市民プールでは、『水中障害物競走』、『水中玉入れ競争』に加え、今回、新たなコーナーとして、6カ月から3歳までの子どもとその保護者を対象とした『親子ベビー水泳教室』や5歳から12歳までの子どもを対象とした『泳げない子どもも集まれ！水泳教室』が行われました。

さらに、骨盤を支える筋肉を鍛える『ひめトレ教室』や、日本工学院北海道専門学校の学生による『健康測定会』が行われるなど、スポーツに親しんだり自身の健康について考えたりする良い一日となりました。



▲参加者が全員で協力して跳ぶ『みんなであつなごう！長なわとびチャレンジ』



▲8チーム40人が参加し、沿道から選手たちに声援が送られた『駅伝大会』



▲防火服を着て『放水体験』に挑戦する子ども

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



ネパールを学ぶ

第4回国際理解講座

10月5日(水)、市民会館で、ネパールから室蘭工業大学へ留学に来ているスレスタ・スレスタさんを招き、『第4回国際理解講座』（市主催）を開催しました。

スレスタさんは、ネパールの多彩な食文化や独特な形の国旗など、ネパールの特徴について説明したほか、ふるさとの観光地を紹介。

「ネパールには登山に来る観光客が多いですが、貴重な野生動物などが生息する世界遺産・チトワン国立公園など、山以外にも多くの名所があります」と話していました。

参加者にとって普段なじみの少ないネパールを知ることができた有意義な時間となりました。

10/5



▲スレスタさんがおすすめする観光地の紹介を聞く参加者

命を救うお仕事体験

消防・救急フェスティバル

10月1日(土)、イオン登別店で、『消防・救急フェスティバル』（市主催）を開催しました。

この催しは、市民に防災意識を高めてもらうことを目的に、毎年行っています。

第一会場の同店駐車場では、今年度運用を開始した『水難救助用ボート』を展示したほか、火を消火する『放水体験』やロープを渡る『ミニレスキュー体験』などが行われました。

また、第二会場の同店内では、心肺蘇生法を学ぶ『救急講習』が行われるなど、買い物に訪れた多くの子どもや市民が会場に立ち寄り、防災の大切さについて再確認しました。

10/1